

# 小児科

文責：平野 玲史

## 概要

平成30年度は、石川、福永、平野、岡田清吾、岡田裕介、三宅の6名の常勤医で診療にあたった。

一般小児科部門、慢性疾患部門は全医師で診療し、小児循環器部門は石川・岡田清吾が診療にあたった。

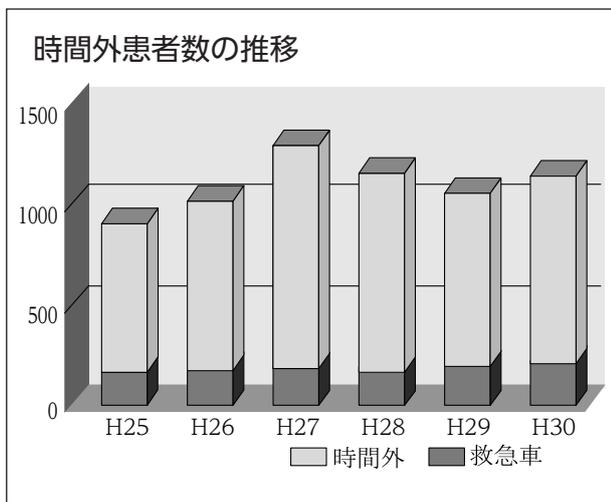
非常勤医師として、小児神経外来、小児腎臓外来、小児内分泌外来をそれぞれ山口大学医学部小児科の星出医師、水谷医師、安部医師にお願いした。

## 診療

### (一般小児科)

外来患者数は近隣の小児科開業医の先生方からの御紹介を頂き、1日平均55.8人/日とここ微減程度にとどまっている。入院患者数も同様に紹介患者数の増加および食物経口負荷試験や在宅管理中の重症心身障害児のレスパイト入院がコンスタントにあり、ここ5年間でも横ばいとなっている(新入院患者数月平均：平成25年58.8、平成26年64.2、平成27年66.9、平成28年67.8人、平成29年63.3人、平成30年68.3人)

当院は小児救急拠点病院の指定を受けており、365日、24時間体制で小児科医師が日当直を行っている。下関市内の小児内科救急対応においては月20回前後の二次輪番を担っている。ここ4年間の時間外患者数の推移は図の通りで、年度によってばらつきはあるが、ほぼ横ばいで推移している。



### (小児循環器)

石川と岡田清吾、三宅の3名で、心エコー検査やカテーテル検査・治療などを行った。心臓カテーテル検査は13件から19件と増加したが、手術は15件から11件と減少した。山口県内で先天性心疾患に対する外科手術やカテーテル治療可能な病院は当院か大学に限定されるため、症例に応じて大学とも連携を取り主に周南地域以西の患者を受け入れている。

## 学会

学会、研究会での発表も精力的に行っている。

## 教育

当院の研修医(管理型)のみならず、山口大学、下関医療センターの卒後臨床研修協力病院として研修医の小児科研修を行った。また、山口大学医学部学外実習の協力病院として6年生の臨床学習みにも携わっている。

なお当院は日本小児科学会専門医制度専門医研修施設および小児循環器専門医制度研修施設に認定されている。

平成30年度(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

### 検査・治療

心臓カテーテル検査	19例
心臓超音波検査	1050例
小児心臓手術	11例
トレッドミル検査	29例
排尿時膀胱尿道造影	17例
腎シンチグラフィ	8例
小児脳波検査	180例
ボトックス治療	23例
食物経口負荷試験	65例

## 平成30年度 小児科

外 来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	1ヶ月平均	1日平均
診療日数	20	21	21	21	23	18	22	21	19	19	19	20	244		
新 患	128	149	117	182	165	130	129	121	147	145	109	135	1,657	138.1	6.8
再 来	880	988	983	1,068	1,130	918	1,024	1,031	951	958	940	1,095	11,966	997.2	49.0
患者延数合計	1,008	1,137	1,100	1,250	1,295	1,048	1,153	1,152	1,098	1,103	1,049	1,230	13,623	1,135.3	55.8
1日平均患者数	50.4	54.1	52.4	59.5	56.3	58.2	52.4	54.9	57.8	58.1	55.2	61.5	55.8		

※1日平均患者数 = 外来患者延数 ÷ 診療日数

入 院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1ヶ月平均	1日平均
歴日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		
新入院数	71	71	72	75	83	72	56	49	63	62	59	87	820	68.3	2.2
退 院 数	69	72	68	77	91	62	63	49	64	59	56	82	812	67.7	2.2
同日入退院数	16	14	13	10	13	8	7	8	6	10	6	7	118		
在院延数 ※0時現在	269	305	308	343	363	251	297	178	292	219	246	409	3,480	290.0	9.5
入院延数 ※在院+退院	338	377	376	420	454	313	360	227	356	278	302	491	4,292	357.7	11.8
1日平均在院患者数	9.5	10.3	10.7	11.4	12.1	8.6	9.8	6.2	9.6	7.4	9.0	13.4	9.9		
平均在院日数	4.1	4.5	4.6	4.6	4.3	3.9	5.1	3.8	4.7	3.8	4.4	4.9	4.4		

※1日平均在院患者数 = (在院延数(※0時現在) + 同日入退院数) ÷ 歴日数

※平均在院日数 = (在院延数(※0時現在) + 同日入退院数) ÷ {(新入院+退院数) ÷ 2}

平成30年度 小児科 入院症例

名称	件数
精神・神経系疾患	
熱性けいれん	18
てんかん	12
染色体異常	10
運動ニューロン疾患等	7
脳の障害	6
筋疾患	4
脳脊髄の感染を伴う炎症	3
脳腫瘍	2
不随意運動	1
神経性障害, ストレス関連障害および身体表現性障害	1
呼吸器系疾患	
急性気管支炎, 急性細気管支炎, 下気道感染症(その他)	101
肺炎	97
上気道炎	62
喘息	58
扁桃周囲膿瘍, 急性扁桃炎, 急性咽頭喉頭炎	12
呼吸不全 (その他)	8
誤嚥性肺炎	5
気管支狭窄など気管通過障害	4
睡眠時無呼吸	3
慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	2
中耳・乳様突起の障害	1
循環器系疾患	
先天性心疾患 (動脈管開存症, 心房中隔欠損症を除く。)	26
心不全・心筋症・そのほかの循環器疾患	4
動脈管開存症, 心房中隔欠損症	2
頻脈性不整脈	1
消化器系疾患, 肝臓・胆道・膵臓疾患	
ウイルス性腸炎	33
食道, 胃, 十二指腸, 他腸の炎症 (その他良性疾患)	12
細菌性腸炎	6
虫垂炎	3
ヘルニアの記載のない腸閉塞	2
クローン病等	1
腸重積	1
その他の消化管の障害	8

名称	件数
アレルギー・免疫・膠原病	
食物アレルギー	94
川崎病	27
原発性免疫不全症候群	13
リンパ節, リンパ管の疾患	9
急性膿皮症	8
アレルギー性紫斑病	4
蕁麻疹・薬疹	2
全身性臓器障害を伴う自己免疫性疾患	1
内分泌・栄養・代謝に関する疾患	
体液量減少症	23
下垂体機能低下症	17
甲状腺機能低下症	6
糖尿病を含む糖調節障害	2
代謝障害	2
体液・電解質・酸塩基平衡障害	2
甲状腺機能亢進症	1
ADH 分泌異常症	1
腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	
腎臓または尿路の感染症	13
急性腎不全	3
ネフローゼ症候群	1
下部尿路疾患	1
血液・造血器・免疫臓器の疾患	
慢性白血病, 骨髄増殖性疾患	19
貧血	2
出血性疾患	2
その他の血液疾患	3
新生児疾患, 先天性奇形	
脳, 脊髄の先天異常	8
妊娠期間短縮, 低出産体重に関連する障害	6
骨軟骨先天性形成異常	4
その他の先天異常	5
外傷・熱傷・中毒・その他	
熱傷・化学熱傷・凍傷・電撃傷・低体温	2
頭蓋・頭蓋内損傷	1
薬物中毒	1
眼瞼, 涙器, 眼窩の疾患	1
その他の感染症・敗血症	3
合計	803